



ロータリー財団

# 参照ガイド





# 目次

|                        |           |                  |           |
|------------------------|-----------|------------------|-----------|
| <b>ポリオプラス</b>          | <b>1</b>  | <b>認証</b>        | <b>16</b> |
| ポリオプラス補助金              | 1         | 個人を認証する機会        | 16        |
| ポリオプラス・パートナー補助金        | 2         | クラブを認証する機会       | 19        |
| 関連リソース                 | 2         | 関連リソース           | 21        |
| <b>ロータリー平和フェロースhip</b> | <b>3</b>  | <b>財団の認証ポイント</b> | <b>22</b> |
| 関連リソース                 | 4         | <b>財団の賞</b>      | <b>23</b> |
| <b>補助金</b>             | <b>5</b>  | ロータリー財団地区奉仕賞     | 23        |
| 地区補助金                  | 5         | ロータリー財団功労表彰状     | 23        |
| グローバル補助金               | 5         | ロータリー財団特別功労賞     | 23        |
| 重点分野                   | 6         | ポリオのない世界を        |           |
| 持続可能性                  | 7         | 目指す奉仕賞           | 24        |
| 奨学金                    | 8         | ロータリー財団          |           |
| 職業研修チーム                | 8         | 学友人道奉仕世界賞        | 24        |
| 参加資格認定と資金管理            | 9         | ロータリー最優秀学友会賞     | 24        |
| 補助金の申請プロセス             | 10        | <b>一般リソース</b>    | <b>25</b> |
| 報告要件                   | 10        | My ROTARY        | 25        |
| 関連リソース                 | 10        | レポート             | 25        |
| <b>ロータリー学友</b>         | <b>11</b> | 出版物の注文           | 27        |
| 関連リソース                 | 12        | お問い合わせ先          | 28        |
| <b>財団の資金</b>           | <b>13</b> | ゾーンのリソースパーソン     | 28        |
| 年次基金 (シェア)             | 13        | 地区のリソースパーソン      | 28        |
| 恒久基金                   | 14        | ロータリー財団への        |           |
| 関連リソース                 | 15        | 寄付方法             | 29        |

本ガイドの金額表示はすべて、米ドルです。

# ロータリー財団

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。非営利組織である当財団は、ロータリー会員をはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。ご寄付はロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。

# ポリオプラス

1985年にポリオプラス・プログラムを開始して以来、ロータリーはポリオ撲滅を組織の最優先項目としてきました。活動開始時には125カ国に35万人以上の感染が確認されていましたが、世界ポリオ撲滅推進計画 (GPEI) におけるパートナー組織との協力を1988年に開始して以来、20億人以上の子どもに予防接種を行い、感染数は99%減少しました。ロータリーは2013年現在までに、世界ポリオ撲滅活動へ12億ドル以上の資金を投入しています。

## ポリオプラス補助金

- 目的**                   ポリオ常在国、ウイルス流入国、高リスク国における世界ポリオ撲滅への取り組み（全国予防接種日、ポリオウイルス伝染の監視活動、その他の活動の実を含む）を支援する。
- 支給**                    ポリオプラス補助金の資金は、ポリオプラス基金およびDDF（地区財団活動資金）の配分によって支給される。
- 申請手続**               提案書は主に、世界保健機関（WHO）やユニセフなどの主要パートナー組織、または国別のポリオプラス委員長（「Official Directory（公式名簿）」 [007-EN] に掲載）が提出する。
- 決定手続**               管理委員会が定例会合において、ポリオプラス補助金申請を承認する。

## ポリオプラス・パートナー補助金

- 目的** ポリオ常在国、ウイルス流入国、高リスク国のロータリー会員が提出した、緊急の社会動員や監視プロジェクトを支援する。
- 支給** ポリオプラス・パートナー補助金は、ポリオプラス基金より支給される。
- 申請手続** 補助金申請書は、優先国のポリオプラス委員長から提出された補助金申請書のみが受理される。
- 決定手続** 補助金申請は1年を通じて随時審査される。

## 関連リソース

- 「End Polio Now」月間Eメールニュースレター：ポリオ撲滅の取り組みに関する最新情報とニュース
- 「End Polio Now」ビデオとデジタルリソース (942)：ポリオ撲滅に関する資料 (ビデオ、ロゴ、画像、公共奉仕広告など) を収めたUSBドライブ
- 「End Polio Now」パンフレット (940)：ポリオ撲滅に向けたロータリーの活動を説明し、支援を呼びかける資料
- 「End Polio Now」ポスター (941)：ポリオ撲滅に向けたロータリーの活動を紹介し、支援を呼びかける資料
- 「End Polio Now」ピン (988)：End Polio Nowのロゴが付いた襟ピン
- 「End Polio Now」ツールキット (943)：ポリオを撲滅する5つの理由や、さまざまな支援方法を紹介
- 「歴史に1ページを刻もう」パンフレット (944)：ポリオ撲滅活動への寄付が3倍になるビル&メリンダ・ゲイツ財団とのパートナーシップについて紹介
- [www.endpolionow.org/ja](http://www.endpolionow.org/ja)

資料のご注文方法は、27ページをご覧ください。

# ロータリー平和フェローシップ

- 目的** 世界に6つあるロータリー平和センターの1つで、国際関係、平和、紛争解決とその関連分野の修士号、あるいは平和と紛争解決分野の専門能力修了証の取得を目指す学生に、ロータリー平和フェローシップ（奨学金）を提供する。
- 支給** フェローシップ期間中の旅費、学費、宿泊費、食費、承認されたインターンシップ、その他限られた出費。ロータリー平和フェローシップは、地区からのDDF寄贈、冠名指定寄付、恒久基金、WF（国際財団活動資金）からの資金で支えられている。
- 申請手続** 地区が、ロータリー平和フェローシップ申請書を提出する。
- 締切日** 地区は、世界競争制に基づく選考に向け、7月1日までに申請書を提出する。地区が提出できる申請数に制限はない。各地区への提出締切日は、地区ロータリー平和フェローシップ委員長と確認のこと。
- 要件** 候補者は以下を備えていること。
- 修士号取得プログラムの申請者は学士号（またはそれに相当する学位）、修了証取得プログラムの申請者は優秀な学業経験。
  - 関連分野における職務またはボランティア経験。
  - 修士号プログラムと修了証取得プログラムいずれの場合も、英語に堪能であること。修士号取得プログラムではさらに、第二言語の能力。
  - 平和と国際理解への明らかな熱意。

## 決定手続

毎年、修士課程で学ぶ50名と専門能力開発のための修了証取得コースで学ぶ50名のフェローが選ばれる。管理委員会が承認した申請者には、11月15日までに選出の通知が行われる。

## 対象外

ロータリアン、名誉ロータリアン、クラブ・地区・その他のロータリー団体（国際ロータリーを含む）の職員。および生存するこれらの人の配偶者、直系卑属、血縁または法的な子または孫、再婚による直系卑属の配偶者、生存している上記のすべての親族の直系尊属（血縁の親または祖父母）。ただし、これらの人も、バンコク（タイ）のチュラロンコーン大学における短期専門能力開発プログラムには申請ができる。

## 関連リソース

- ロータリー平和センターのパンフレット（084）：プログラムの概要を紹介
- 「平和の願いはきっとかなう」パンフレット（850）：ロータリー平和センターの概要と冠名基金の機会を紹介
- ロータリー平和センターのピン（089）：ハトとロータリーのロゴがデザインされたピン
- 「Peace in Action」（英語のみ）：ロータリー平和フェローシップに関する最新情報とニュースを紹介した月間Eメールニュースレター
- [www.rotary.org/ja/peace-fellowships](http://www.rotary.org/ja/peace-fellowships)

資料のご注文方法は、27ページをご覧ください。



# 補助金

ロータリー財団の補助金は、人びとによりよい生活をもたらし、地域社会に貢献するロータリアンの活動を支えています。

## 地区補助金

地区補助金は、資金が地区に一括で支払われ、クラブや地区が地元や海外の緊要なニーズに取り組むために使用できる補助金です。地区は、毎年、使用可能なDDF（地区財団活動資金）の50パーセントまでを地区補助金として申請できます（一年に一口のみ。13ページの「年次基金（シェア）」も参照）。補助金は地区が管理し、ロータリー財団の使命を支える地区やクラブの活動（職業研修チーム、奨学金、人道的奉仕プロジェクト、文化交換を含む）に資金を配分します。

## グローバル補助金

グローバル補助金は、戦略的な観点から大きな影響をもたらす、地区やクラブの活動に使用できる補助金です。大規模で国際的な人道的プロジェクト、職業研修チーム、奨学金のために活用でき、重点分野（6～7ページを参照）のいずれかにおいて、持続可能かつ測定可能な成果をもたらすことが求められます。また、複数の活動を組み合わせて実施することも可能です（例えば、1口の補助金で職業研修チームとそれに関連する人道的プロジェクトを実施する、など）。

グローバル補助金の場合、プロジェクトの予算は最低30,000ドルである必要があります。WF（国際財団活動資金）からは、DDFの寄贈に対して100パーセント（同額）、提唱者からの現金拠出に対しては50パーセント（半額）の上乗せ資金が提供されます。グローバル補助金の活動は、2つのクラブまたは地区が提唱し、活動を実施する国・地域にあるクラブまたは地区と、実施国・地域外にあるクラブまたは地区が提唱者となります。

グローバル補助金プロジェクトの計画に際して、提唱者は実施地の緊要なニーズを把握し、提唱クラブや地域で利用できるリソースを調べるための徹底したニーズ調査を実施する必要があります。

## 重点分野

グローバル補助金による活動（プロジェクト、奨学金、職業研修チーム）はすべて、ロータリー財団の重点分野のいずれかに該当することが条件とされています。

### 平和と紛争予防／紛争解決

- 紛争予防と仲裁に関する、若者（将来にリーダーとなることが望まれる人）を対象とした研修の実施
- 紛争地域における平和構築の支援
- 平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援

### 疾病予防と治療

- 地域社会の医療従事者の能力向上
- 伝染病の伝播を食い止め、非伝染病とそれによる合併症を減らすための、疾病予防プログラム
- 地域社会の医療インフラの改善
- 疾病の蔓延を防止することを目的とした、地域住民への教育と地域動員
- 疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防
- 疾病予防と治療に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援

### 水と衛生

- 地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善
- 持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域住民が行っていくための能力向上
- 安全な水と衛生の重要性について、地域住民の認識を高めるためのプログラム支援

- 水と衛生に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援

## 母子の健康

- 5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減
- 妊婦の死亡率と罹患率の削減
- より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健従事者を対象とした研修、保健ケアの提供
- 母子の健康に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金の支援

## 基本的教育と識字率向上

- 地域社会で基本的教育を普及し、識字能力を高めるためのプログラムを支援し、地域社会の参加を促進
- 地域社会における成人識字率の向上
- 教育における男女格差を減らすための活動
- 基本的教育と識字率向上に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援

## 経済と地域社会の発展

- 貧困地域の経済発展を目的とした、起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上
- 雇用創出
- 支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減
- 経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援

## 持続可能性

「持続可能性」という言葉の定義は、組織によって異なりますが、ロータリー財団では、「補助金資金がすべて使用された後にも、地域社会の継続的ニーズを満たすために、プロジェクトがもたらした影響を長期的に持続できること」と定義しています。グローバル補助金活動は、持続可能で、以下の特徴を有するものでなければなりません。

- **地域社会のニーズ**: 現地のニーズと強みに基づいて、プロジェクトの計画を立てる。
- **適切なテクノロジー**: 現地での使用に適し、また可能な限り現地で調達可能な物資やテクノロジーを用いる。
- **持続可能な資金調達**: プロジェクト完了後も、ロータリー財団やロータリー関連の財源に頼らずに、地域社会が自らの力で資金を調達し、継続できるようにする。
- **知識の提供**: プロジェクト完了後も地域社会の人びとが自力でニーズに取り組んでいけるよう、そのための方法を受益者に教える。
- **モチベーション**: プロジェクト完了後、地域住民が「自分たちの地域社会を自分たちの手で変えていく」という自覚をもてるようにする。
- **モニタリングと評価**: 大きな改善が見られたことを確認するための成果測定計画も立てておく（少なくとも3年以上が理想的）。

## 奨学金

地区補助金とグローバル補助金を使って、奨学金を提供することが可能です。地区補助金では、奨学金の学業レベル（学部または大学院など）、学業期間、専攻分野に制約はありません。地区が独自に、奨学生の選考基準と授与額を定め、地元または海外の教育機関に通う学生を支援できます（必ずしも海外留学である必要はありません）。グローバル補助金では、1～4年間、海外の大学院で重点分野に関係する専攻分野の学生を支援できます。

奨学生は、重点分野における将来のリーダーとなることが期待されます。

## 職業研修チーム

地区補助金とグローバル補助金を使って、職業研修チーム（VTT）を支援することが可能です。地区補助金を利用する場合、参加者の年齢、実施期間、チーム交換の目的に制約はありません。

グローバル補助金を利用する場合、人道的ニーズに取り組むことを目的に、海外で重点分野のいずれかに関連した研修を受ける、または研修を提供するチームを支援できます。1チームにつき、少なくともチームリーダー1名（ロータリー会員であることが望ましい）とチームメンバー2名が

必要です。チームの人数とメンバーの年齢に制約はありませんが、メンバーは目的に関連する職業スキルと経験を持っているべきです。

グローバル補助金によるチームは、さまざまな場所（大学、病院、会社など）で研修に参加、または研修を提供し、滞在先もさまざまです（ロータリー会員の自宅、大学寮、ホテルなど）。研修期間に限りではなく、1口の補助金で複数のチームを派遣できます。チームメンバーの費用やその他の活動を含め、職業研修チームの全費用は、グローバル補助金プロジェクトの最低予算である30,000ドル以上でなければなりません。

## 参加資格認定と資金管理

### 地区による手続き

地区補助金とグローバル補助金に参加するには、地区がオンラインで参加資格認定手続きを行う必要があります。この手続きでは、地区が「地区の覚書（MOU）」に記載された財務と資金管理の要件を満たすことに同意します。各地区はまた、地区内クラブの参加資格を認定するプロセスの一環として、補助金管理セミナーを実施します。

地区は、財団の資金を慎重に管理する責任を負います。覚書に詳しく記載された要件には、以下が含まれます。

- 財務管理計画を書面で作成する
- 綿密な活動計画を立て、ロータリアンがプロジェクトの実施に直接参加する
- すべての財務取引において透明性を保つ
- 毎年、DDF（地区財団活動資金）の使用についてクラブに報告する
- ロータリー財団へ速やかに報告書を提出する
- 補助金資金の不正使用に関する報告と解決の方法を決める

### クラブによる手続き

クラブがグローバル補助金を利用するには、毎年、参加資格の認定を受ける必要があります。認定を受けるには、地区の実施する補助金管理セミナーにクラブから代表者を派遣し、「クラブの覚書」に署名してこれを順守することに加え、地区によって定められたその他の要件がある場合は、それも満たす必要があります。また、クラブの覚書に記載されている資金管理の要件も満たす必要があります。

## 補助金の申請プロセス

クラブと地区は、参加資格の認定を受けた後、オンラインで補助金の申請を行います。

地区補助金は、2年間の業務サイクルとなります。1年目に計画と申請を行い、続く2年目に補助金プロジェクトを実施します。

グローバル補助金の申請は、2つのステップから成っています。第1段階では、提唱者が長い時間を割いて活動の詳細を決める前に、プロジェクトがグローバル補助金の要件を満たしているかどうかを確認します。第2段階では、補助金を申請し、ロータリー財団による審査に必要なすべての情報を提出します。

## 報告要件

地区は、地区補助金を受領してから12カ月以内に、補助金資金の配分について、ロータリー財団と地区内クラブに報告することが義務付けられています。グローバル補助金の場合、提唱者は補助金プロジェクトが完了するまで12カ月ごとに中間報告を提出し、完了から2カ月以内に最終報告書を提出する必要があります。

## 関連リソース

- 「寄付推進&補助金ニュース」：ファンドレイジング（寄付推進）と補助金に関する情報を紹介した四半期に1度のメールニュースレター
- 「補助金管理の手引き」（1000）：グローバル補助金の管理に関するクラブと地区のための参考資料
- 「地区を成功に導くリーダーシップ：ロータリー財団委員会編」（300）：補助金を含む財団活動に関する地区リーダーのための参考資料
- 「地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件」：補助金の基準と要件に関する詳細な情報を収めた文書
- [www.rotary.org/ja/grants](http://www.rotary.org/ja/grants)

資料のご注文方法は、27ページをご覧ください。

# ロータリー学友

ロータリー財団は、その長い歴史の中で、奨学金や職業交換など、さまざまなプログラムを通じて125,000人以上の人びとを支援してきました。最近、「学友」の定義が拡大され、財団プログラムの元参加者に加え、ローターアクト、インターアクト、青少年交換、RYLAといった新世代プログラムの元参加者も学友とみなされることとなりました。

才能と熱意のある学友は、ロータリーについて知識があり、国際理解と世界平和を促進するロータリーのビジョンを共有する人びとです。世界中の地域社会に貢献したいと望んでいる学友は大勢おり、地元や海外の奉仕プロジェクトにボランティアとして参加したり、将来、ロータリー会員や財団への寄付者となる可能性もあります。さらに、ロータリーの行事で講演を行ったり、プログラムに参加したりすることもできます（講演依頼、あるいはクラブの活動に学友を招くことを希望する場合は、地区学友小委員会委員長または地区ロータリー財団委員長にご連絡ください）。

「学友人道奉仕世界賞」は、卓越したロータリー財団学友を表彰するための賞です。学友を対象とする最も栄誉あるこの賞に、大きな活躍をしている学友をぜひ推薦してください。各地区は、毎年、資格のある学友を1名推薦できます。

「ロータリー学友会」は、世界に120以上存在し、その数は現在も増えています。ロータリー学友によって結成されるこれら学友会では、学友たちが奉仕を通じて親睦を深めています。優れた活動を行っている学友会を、「最優秀学友会賞」の候補者としてぜひご推薦ください。この賞は、「超私の奉仕」を推進する卓越した活動を行った学友会に贈られるものです。地域にまだ学友会が存在しない場合は、新しい学友会の結成をご検討ください。

## 関連リソース

- ニュースレター「[リコネクト](#)」：四半期ごとに発行されるEメールニュースレター。学友に関するニュースや関連情報を紹介
- ロータリー最優秀学友会賞 推薦書式：最優秀学友会賞の推薦基準と手続きを説明
- ロータリー最優秀学友会賞 受賞団体リスト：過去に同賞を受賞した学友会のリスト
- ロータリー財団学友人道奉仕世界賞 推薦書式：学友人道奉仕世界賞推薦基準と手続きを説明
- ロータリー財団学友人道奉仕世界賞 受賞者リスト：過去に同賞を受賞した学友のリスト
- 学友の襟ピン：学友のための襟ピン。所定の書式 (Foundation Recognition Replacement Form) を使って注文が可能
- 「よく尋ねられる質問」：ロータリー学友会に関する基本的な情報
- [www.rotary.org/ja/alumni](http://www.rotary.org/ja/alumni)



# 財団の資金

## 年次基金 (シェア)

### 目的

地元や海外で実施されるロータリー財団の幅広い活動を支援する主な資金源。

「Every Rotarian, Every Year」の寄付推進活動は、以下の取り組みを通じて、年次基金の支援をロータリアンに促すことを目的としている。

- 毎年、財団の年次基金に寄付することを、すべてのロータリアンに奨励する
- 毎年、財団のプログラムや補助金に参加することを、すべてのロータリアンに奨励する

### 基金の仕組み

ロータリー財団への寄付は、シェアシステムを通じて、人びとの生活をより良くするための補助金となって活用される。

ロータリー年度末に、地区内のクラブから寄せられた年次基金 (シェア) への寄付は、次の2つの資金に分けられる。

- 50パーセントがWF (国際財団活動資金\*) へ
- 50パーセントがDDF (地区財団活動資金) へ

財団は、ロータリー地区が参加できる国際的なプログラムにWFを使用します。地区は、地区が選んだ財団プログラムや活動にDDFを配分できます。

財団では、寄付が行われた3年後に、その資金がプログラムに使用される独自の3年周期システムを採用しています。地区は、この3年周期を通じて、プログラムの計画や参加者の選考に十分な時間を費やすことができます。

DDFの用途は、地区ロータリー財団委員会が、クラブの意見を取り入れた上で決定します。地区は、DDFおよび恒久基金への寄付から生じた利用可能な収益の50パーセントまでを地区補助金として申請できます。残りのDDFは、グローバル補助金に使用するか、ポリオプラス、ロータリー平和センター、そのほかの地区へ寄贈できます。

シェア以外にも、WF、またはロータリーの6つの重点分野のいずれかを指定して年次基金に寄付することができます。重点分野を指定した年次基金への寄付は、クラブの年次基金寄付目標と一人当たりの平均寄付額を計算する際に含められます。同様に、年次基金への寄付認証対象にもなる（「Every Rotarian, Every Year」、財団友の会、ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、大口寄付、アーチ・クランフ・ソサエティ）クラブ認証においても、この寄付が算入されます。

重点分野を指定した年次基金への寄付は、シェアシステムを通さないため、DDFとはなりません。財団補助金は、年次基金（シェア）への寄付を主な財源としているため、今後も年次基金への寄付が重要となります。

**\*留意事項：**ロータリー財団は、財団の運営費を確保するための新しい資金モデルを承認しました。2015年7月1日から有効となるこのモデルでは、年次基金への寄付の5%が、必要に応じて、財団運営費または運営準備金のために確保されます。財団はまた、グローバル補助金への現金拠出の5%など、そのほかの財源も運営費のために確保します。

大半の非営利団体は、寄付の一定の割合を将来の寄付推進費用に充てています。確かな未来を築くために、財団は責任をもって財務を管理するとともに、情報の透明性維持に努めています。

## 恒久基金

### 目的

ロータリー財団の補助金とプログラムの末永い存続を確実にする。また、恒久基金の投資収益の一部を使用することによって、財団は、ロータリー平和センターのような既存のプログラムを発展させ、新たなプログラムを実施していくことができる。

### 基金の仕組み

寄付は恒久的に投資される。基金の価値総額の一定の割合が、毎年、ロータリー財団プログラムと補助金のために使用される。

## 寄付の種類

- 現金、投資、そのほかの資産
- 生涯年金寄付（残余公益信託、贈与年金、共同出資収益基金など）
- 遺言や資産計画による遺贈
- 保険、年金、そのほかの金融受益者の指定

## 関連リソース

- 「寄付推進&補助金ニュースレター」：ファンドレイジングと補助金に関する情報を掲載した、四半期に1度のEメールニュースレター。
- 「ご寄付の方法」(173)：年次基金、恒久基金、冠名指定寄付、ロータリー平和センターへの冠名寄付に関する概要資料。
- 「Every Rotarian, Every Year」パンフレット(957)：クラブ会員への配布用。ロータリアンがロータリー財団の補助金や活動に参加し、また財団を支援することの重要性を伝えるパンフレット。
- 「世界でよいことをしよう」ビデオのDVD(978)：ロータリーと協力団体による、重点分野に基づいた持続可能な活動を紹介したビデオ。支援方法も説明しています。
- 「平和の願いはきっとかなう」パンフレット(850)：ロータリー平和センターの概要と冠名基金の機会を紹介。
- [www.rotary.org/myrotary/ja/take-action/give/planned-giving](http://www.rotary.org/myrotary/ja/take-action/give/planned-giving)

資料のご注文方法は、27ページをご覧ください。

# 認証

ロータリー財団では、財団の人的および教育的活動を支援するクラブや個人からの寄付に対し、感謝の気持ちを伝えるさまざまな認証の機会を提供しています。

## 個人を認証する機会

### 「財団の友」会員

「財団の友」会員とは、年次基金に毎年100ドル以上を寄付する個人を指します。この寄付は、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、大口寄付、クラブ認証にも適用されます。ロータリーの名札に付ける「財団の友」会員ステッカーを入手するには、クラブ会長にご連絡ください。

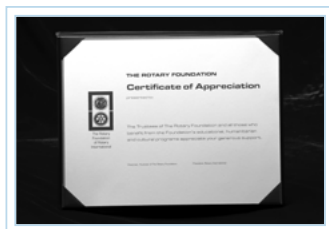
### ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェローの認証は、年次基金、ポリオプラス、あるいは財団が承認したその他の補助金に対し、累積1,000ドル以上を寄付した個人（またはその名義で寄付された個人）に感謝を表すために授与されます。認証は、認定状と襟ピンの贈呈をもって行われます。認証記念メダルも15ドルでご購入いただけます。



### 感謝状

時に、企業や組織への感謝を示す目的で、1,000ドルの寄付が行われる場合があります。この場合、ポール・ハリス・フェローの認証は個人のみを対象としているため、代わりとして企業や組織には「感謝状」が贈られます。



### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証は、最初の1,000ドルの後に累積した寄付1,000ドルごとに授与されます。認定は、寄付額のレベルに相当する宝石の付いた襟ピンの贈呈をもって行われます。

2,000～2,999.99ドル：サファイア1個

3,000～3,999.99ドル：サファイア2個

4,000～4,999.99ドル：サファイア3個

5,000～5,999.99ドル：サファイア4個

6,000～6,999.99ドル：サファイア5個

7,000～7,999.99ドル：ルビー1個

8,000～8,999.99ドル：ルビー2個

9,000～9,999.99ドル：ルビー3個



### ポール・ハリス・ソサエティ

ポール・ハリス・ソサエティは、年次基金、ポリオプラス、あるいは財団が承認したその他の補助金に対し、個人的に毎年1,000ドル以上を寄付する個人を認証するプログラムです。以前、この認証は、地区単位で管理されていましたが、管理委員会の決定により、2013年7月1日より、ロータリー財団の正式な認証プログラムとなりました。

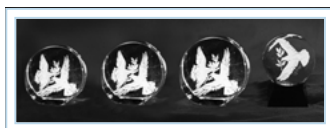


ポール・ハリス・ソサエティへの寄付は、「財団の友」会員、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、アーチ・クランフ・ソサエティの認証の対象となります。入会者には紋章型のピンが贈られます（このピンは地区ポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーターから入手できます）。

## メジャードナー

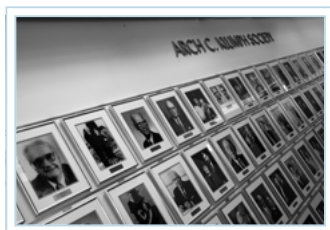
ロータリー財団は、寄付の指定条件に関係なく個人的な寄付の累計が10,000ドルに達した個人または夫婦を表彰します。この認証は、財団認証ポイントによってではなく、個人の寄付額に応じてのみ行われるものです。メジャードナーは、記念品として彫りこみの入ったクリスタル製認証品および身に付けることができる認証品目を選択することができます。

- 10,000～24,999.99ドル：レベル1
- 25,000～49,999.99ドル：レベル2
- 50,000～99,999.99ドル：レベル3
- 100,000～249,999.99ドル：レベル4



## アーチ・クラumpf・ソサエティ

250,000ドル以上の寄付を行った寄付者は、アーチ・クラumpf・ソサエティのメンバーとなります。国際ロータリー世界本部のアーチ・クラumpf・ギャラリーに肖像写真が飾られ、タッチスクリーン式の案内板で略歴とビデオクリップが紹介されます。また、この案内板は、ロータリーの国際イベントでも展示されます。寄付者には、特別な襟ピンと認証状が贈呈され、メンバーのための特別行事に招待されます。また、新たに入会したメンバーは世界本部での特別入会式典に招待されます。



- 管理委員会サークル：250,000～499,999.99ドル
- 管理委員長サークル：500,000～999,999.99ドル
- 財団サークル：1,000,000ドル以上



## ベネファクター

ベネファクターとは、資産計画にロータリー財団を受益者として指定することを書面にてロータリー財団に通知するか、または恒久基金に1,000ドル以上の現金寄付を行った人を指します。ベネファクターには、認証状、およびロータリーやポール・ハリス・フェローの襟ピンとともに身につける記章が贈呈されます。

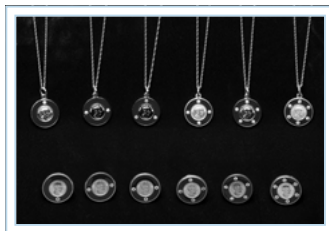


## 遺贈友の会

ロータリー財団は、資産計画において合計10,000ドル以上を誓約した個人または夫婦を認証しています。寄付者は、寄付のレベルに基づき、記念品として彫りこみの入ったクリスタル製認証品および身につけることができる認証品目を選択することができます。



- 10,000～24,999.99ドル：レベル1
- 25,000～49,999.99ドル：レベル2
- 50,000～99,999.99ドル：レベル3
- 100,000～249,999.99ドル：レベル4
- 250,000～499,999.99ドル：レベル5
- 500,000～999,999.99ドル：レベル6
- 1,000,000ドル以上：レベル7



## クラブを認証する機会

### 「Every Rotarian, Every Year」クラブ

このバナーは、1年度に、一人あたりの平均寄付額が少なくとも100ドルに達し、正会員全員が年次基金にいくらかの金額を寄付することで、100パーセントの参加率を達成したクラブに贈られます。この年次バナー認証は、年度末に行われます。



## 100パーセント「財団の友」会員のクラブ

この認証は、1年度に、一人あたりの寄付額が少なくとも100米ドルに達し、全正会員が年次基金にそれぞれ100ドル以上を寄付したクラブに対して行われます。この年次バナー認証は、年度末に行われます。



## 年次基金への一人当たりの寄付額上位

### 3クラブ

このバナーは、各地区内で、一人当たりの寄付額が上位3位に入ったクラブに贈られます。資格を得るためには、クラブは、一人あたりの平均年次寄付額が最低50ドルに達していなければなりません。このバナー認証は、年度末に行われます。



## 100パーセント・ポール・ハリス・フェロー・クラブ

このバナー認証を受けるには、認証を申し込む時点で、クラブの全正会員（納金義務を果たしている会員）がポール・ハリス・フェローになっていなければなりません。認証を受けるには、クラブが要件を満たしていることを確認した上で、クラブの代表が地区ガバナーに連絡します。地区ガバナーは、この認証の要請をロータリー財団に提出します。クラブ



にはバナーが贈られるほか、[www.rotary.org](http://www.rotary.org)に掲載されている100パーセント・ポール・ハリス・フェロー・クラブのリストにクラブ名が記載されます。1度限りのこの認証は、年度を通じて随時授与されます。



## 関連リソース

- 「EveryRotarian,EveryYear:『財団の友』会員バッジ・ステッカー」(956) : 毎年、年次基金に100ドル以上を寄付して「財団の友」会員になった寄付者に進呈するためのステッカー
- 「ポール・ハリス・ソサエティ」パンフレット (099) : 年次基金、ポリオプラス、財団が承認したその他の補助金に毎年1,000米ドル以上を寄付した人々を認証するポール・ハリス・ソサエティ・プログラムの推進用パンフレット

資料のご注文方法は、27ページをご覧ください。

# 財団の認証ポイント

財団の認証ポイントは、年次基金、ポリオプラス、その他の承認された財団補助金を通じてロータリー財団に寄付を行った人に与えられるポイントです。寄付者は、寄付1米ドルごとに1ポイントを得ます。恒久基金への寄付は、認証ポイントの対象になりません。

寄付者は、認証ポイントを使用して、ほかの人をポール・ハリス・フェローまたはマルチプル・ポール・ハリス・フェローに指定することができます。認証ポイントは、寄付者が亡くなるまで、あるいは寄付者（または生存している寄付者の配偶者）がポイントを使用するまで、本人の保有ポイントとみなされます。

**留意点:** 財団の認証ポイントは、ポール・ハリス・ソサエティとメジャーダーナの認証の対象とはなりません。

## 認証ポイントの移譲

財団認証ポイントの移譲は、1度につき、最低100ポイントとします。認証ポイント使用申請書 ([www.rotary.org](http://www.rotary.org)から入手可能) を提出する際は、承認の署名が必要となります。

**留意点:** 財団の認証ポイントは、個人からクラブまたは地区に移譲できません。また、寄付者は、認証ポイントを得るために、ポール・ハリス・フェローである必要はなくなりました。

# 財団の賞

## ロータリー財団地区奉仕賞

推薦者：地区ガバナー

締切：特になし

ロータリー財団が関係するロータリアンの人道的活動を表彰するものです。各受賞者には、地区レベルで表彰状が授与されます（ガバナーは、受賞者の名を書き入れることのできる表彰状コピーを20部まで無料で受け取ることができます）。

## ロータリー財団功労表彰状

推薦者：地区ガバナー

締切：特になし

1年以上にわたりロータリー財団のために積極的な奉仕を行ったロータリアンに贈られるものです。

## ロータリー財団特別功労賞

推薦者：全ロータリアン

締切：6月30日

功労表彰状を受賞後、丸4年が経過してから、ロータリアンは財団特別功労賞の受賞資格を得ます。本賞は財団最高の賞であるため、受賞者の財団に対する功労は、地区レベルを超えた、長年にわたるものでなければなりません。

## ポリオのない世界を目指す奉仕賞

推薦者:全ロータリアン

締切:11月1日

この賞は、ポリオ撲滅活動において多大な貢献を果たしたロータリアンに贈られるもので、撲滅が実現するまで支援を奨励することを目的に、ロータリー財団管理委員会により設けられたものです。世界保健機関（WHO）が設定した地域に合わせ、毎年、1地域につき最高10名に地域賞が贈られます。地域賞は、ポリオ撲滅活動における卓越した貢献を称えて贈られるものです。また、ポリオ撲滅活動で国際的に活躍した人、最高10名に国際賞が贈られます。

## ロータリー財団学友人道奉仕世界賞

推薦者:ロータリー財団地域コーディネーター

締切:6月30日

人道的奉仕を通じて世界理解と平和の推進に貢献し、自らの職業に大きく貢献した優れたロータリー財団学友を称えて授与されるものです。被推薦者は、奉仕または職業での活動を通じて、財団がもたらす好ましい影響を身をもって示している必要があります。

## ロータリー最優秀学友会賞

推薦者:ロータリー財団地域コーディネーター

締切:6月30日

学友がロータリーで果たす重要な役割について認識を高め、ロータリーのプログラムに影響を与えた学友会を表彰するための賞です。

ロータリーのウェブサイト ([www.rotary.org/ja/awards](http://www.rotary.org/ja/awards)) から、賞に関する情報をご覧いただけます。詳細は、各賞の推薦書式をご参照ください。

# 一般リソース

## My ROTARY

ロータリー会員は、ウェブサイトのMy ROTARYから、ロータリー関連の活動や運営をサポートするさまざまなリソースを見つけることができます。以前の「会員アクセス」から入手できたツールや各種フォーム（書式）は、「クラブの運営」または「地区の運営」のページから入手できます。まだMy ROTARYにアカウントを登録されていない方は、ぜひアカウント登録を行ってください。そのほかにも、My ROTARYでは以下を行うことができます。

- ロータリークラブ・セントラルを利用したクラブの会員増強、奉仕プロジェクト、財団への寄付を確認
- ロータリー財団への寄付
- ロータリー財団の活動詳細を閲覧
- プロジェクトのボランティア、パートナー、各種支援の募集
- 補助金の申請
- 寄付者履歴レポート（Donor History Report）で自分の寄付履歴と認証に関する情報を確認
- プロフィールの入力と共有
- フォーラムへの参加またはグループの立ち上げ
- 「資料のダウンロード」からカテゴリー別の重要リソースを検索
- ロータリーショーケースを利用したプロジェクトの掲載と閲覧

## レポート

ロータリーのリーダーは、My ROTARYから次のレポートにアクセスできます。また、国際ロータリー日本事務局資料室に資料請求していただくことも可能です。

| レポート           | 内容   | 対象     | ファイル形式   | 場所            |
|----------------|--|--------|----------|---------------|
| 寄付者履歴レポート      | 財団認証ポイントの移譲、誓約、認証を含む個人の寄付に関する情報を提供。寄付と認証に関する問題解決に利用。   | 個人     | PDF      | My ROTARY、資料室 |
| EREYレポート       | 現年度と前年度の各会員の認証到達レベルを表示 (EREY、財団の友会員、ポール・ハリス・ソサエティ)。  | クラブ、地区 | PDF、エクセル | My ROTARY、資料室 |
| クラブの寄付増進に関する分析 | 5年間の年次基金目標、寄付、認証に関するクラブの情報を提供。目標設定を行う際に参照 (目標設定はロータリークラブ・セントラルから入力)。   | 地区     | PDF、エクセル | My ROTARY、資料室 |
| クラブ寄付認証概要レポート  | 寄付者のポール・ハリス・フェロー・レベル、認証額、財団認証ポイント、定期寄付への参加、ベネファクター、最近の寄付日と寄付指定先、100%ポール・ハリス・クラブの達成と日付、クラブの寄付、寄付ゼロクラブに関する情報を提供。 | クラブ、地区 | PDF、エクセル | My ROTARY、資料室 |
| 月々寄付レポート       | 年次基金、そのほかの基金 (グローバル補助金、ポリオプラス)、恒久基金へのクラブの寄付状況に関する情報を提供。  | 地区     | PDF、エクセル | My ROTARY、資料室 |

| レポート                 | 内容  | 対象         | ファイル形式   | 場所            |
|----------------------|---|------------|----------|---------------|
| 年次基金のバナー認証に向けた進捗レポート | クラブバナーの認証（年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ、EREYクラブ、100%「財団の友」会員のクラブ）に向けた進捗を表示。EREYと「財団の友」へのクラブの参加率を表示。           | 地区         | PDF、エクセル | 資料室           |
| ポール・ハリス・ソサエティ・レポート   | ポール・ハリス・ソサエティの会員と資格に関する4年間の履歴について情報を提供。寄付者の連絡先へのタブを含む。  | クラブ、地区、ゾーン | PDF、エクセル | My ROTARY、資料室 |
| 地区の寄付増進に関するレポート      | 8年間の年次基金目標、寄付、認証に関する地区の情報を提供。ポール・ハリス・ソサエティの有資格者、メジャードナー、大口寄付、ベネファクター、遺贈友の会会員の累計を表示。冠名基金とその市場価値の合計を表示。 | 地区         | PDF、エクセル | 資料室           |
| 認証レポート               | 遺贈友の会、メジャードナー、アーチ・クランフ・ソサエティの会員とその認証日を表示。郵送先へのタブを含む。  | クラブ、地区、ゾーン | PDF、エクセル | 資料室           |

## 出版物の注文

ロータリー財団関連のリソースは、オンラインショップ ([shop.rotary.org](http://shop.rotary.org)) からご注文いただくか、RI日本事務局資料室 (電話: 03-5439-5802、ファックス: 03-5439-0405) までご連絡ください。

## お問い合わせ先

寄付、認証ポイント、補助金申請の締切日など、財団に関するお問い合わせは、RI日本事務局財団室（電話：03-5439-5805）までご連絡ください。

## ゾーンのリソースパーソン

ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）は、ゾーンまたは地域内のファンドレイジングなど、財団活動全般を推進する責務を担います。RRFCは、ファンドレイジング目標やプログラム目標を設定してこれを達成できるよう、ゾーンチーム（RRFC補佐）や地区のリーダーを研修します。

恒久基金／大口寄付アドバイザー（EMGA）は、地域や地区のリーダーと密に協力し、大口寄付の特定、開拓、懇請のための個別計画を作成します。また、財団支援者を招いた行事や、寄付見込者探しを支援します。

現RRFCとEMGAのリストは、ロータリーウェブサイト（[www.rotary.org/ja](http://www.rotary.org/ja)）に掲載されています。

ゾーンチームのメンバーは、地域、地区、クラブの財団関連行事で効果的な講演や研修を行える人であることが望まれます。

## 地区のリソースパーソン

地区リーダーの継続性を図るため、地区ロータリー財団委員長は3年任期で任命されます。地区ロータリー財団委員長を選出する際は、その3年任期中に就任する予定の地区ガバナー（選出されている場合）が委員長の選出手続きに加わります。選出結果は、7月1日の就任に先立つ同年の3月1日までにロータリー財団に報告する必要があります。

地区ロータリー財団委員長は再任でき、その場合、新たな任期となる3年間に就任する予定のガバナーが同意する必要があります。この役職は、可能な限りバストガバナーが務めるように奨励されています（現職のガバナーが地区ロータリー財団委員長を兼任することは不可）。地区ロータリー財団委員長が任命されるまで、地区はDDF（地区財団活動資金）を使用することができません。地区ロータリー財団委員長は、地区ガバナーの指導の下で活動し、DDF使用の決定は、財団関連の地区小



委員会委員長がメンバーである地区ロータリー財団委員会の決定を反映するものとします。小委員会委員長（以下）は、就任する年度のガバナーにより、毎年任命されます。

- ポリオプラス小委員会委員長
- 補助金小委員会委員長
- 資金推進小委員会委員長
- 財団資金管理小委員会委員長
- 地区が必要とみなすその他の小委員会委員長

2014年、遺贈や資産寄付に関する専門家グループ（Gift and Estate Planning Professionals Group＝GEPPグループ）が正式に発足しました。GEPPグループは、地区やゾーンのリーダーが恒久基金への寄付や資産寄付の推進について相談や支援を求めることのできる専門家がメンバーとなっています。詳しくはplannedgiving@rotary.orgにお問い合わせください。

## ロータリー財団への寄付方法

ロータリー財団への寄付は、クレジットカード、銀行送金、またはロータリークラブを通じて行うことができます。個人の寄付者は、www.rotary.org/ja/giveから1回限りの寄付を行うか、自動定期寄付を設定することも可能です。現金以外にも、証券や不動産などさまざまな寄付方法があり、詳しくは、RI日本事務局財団室（電話：03-5349-5805）までご連絡ください。

個人またはクラブが寄付を送金する際に必要な寄付送金明細書は、ロータリーのウェブサイト（www.rotary.org）からダウンロードが可能です。

寄付の記録と認証が正しく行われるよう、すべての寄付には会員ID番号をご明記ください。

寄付の送り先は、寄付送金明細書に記載された情報をご確認ください。

## 国際ロータリー日本事務局

〒108-0073

東京都港区三田1丁目4-28

三田国際ビル24F







One Rotary Center  
1560 Sherman Avenue  
Evanston, IL 60201-3698 USA  
[www.rotary.org](http://www.rotary.org)

219-JA-(814)